

令和4年度 EBPM に関するリソースの要求状況

I 予算要求 23.5 億円

◇…データ等エビデンスの活用（実態把握、
政策手段の検討、モニタリング・効果
検証等）のための予算を含む
◎…人材確保・育成のための予算を含む

【内閣府】

経済・財政一体改革における EBPM の枠組み強化	0.3 億円 ◇
科学技術政策における EBPM 等推進事業	4.4 億円 ◇
e-CSTI の運用（※1）	0.4 億円 ◇
府省共通研究開発管理システム（e-Rad）の運営（※1）	3.6 億円 ◇
地域経済分析システム（RESAS）による地方版総合戦略支援事業（※1）	1.1 億円 ◇◎

【公正取引委員会】

独占禁止法違反行為に対する措置等に必要経費に係る経費	0.1 億円 ◇
公正取引委員会政策評価及び EBPM 関係経費 （のうち EBPM のための調査関係経費）	0.1 億円 ◇

【警察庁】

EBPM の推進に要する経費	0.2 億円 ◇
----------------	----------

【消費者庁】

消費者の意識・行動の変化等の的確かつ迅速な把握に必要な経費	0.5 億円 ◇
消費者の行動特性分析と啓発ツール開発	0.7 億円 ◇◎

【総務省】

統計データ利活用の推進（※2）	0.7 億円 ◇◎
統計データ利活用の推進（※3）	1.5 億円
オンライン研修等による統計人材の育成・充実（※1）	1.0 億円 ◎
審議会等に必要な経費（統計委員会運営経費）	0.5 億円 ◎
統計調査員対策費	0.7 億円 ◎
統計調査の環境改善のための普及啓発活動費	0.2 億円 ◎
政策効果の把握・分析手法の実証的共同研究	0.6 億円 ◇

【法務省】

エビデンス創出等による質の高い法務行政の実現	0.2 億円 ◇◎
刑事情報連携データベースの運営（整備経費）（※1）	1.6 億円 ◇

【文部科学省】

政策の企画立案等に必要な国内外の動向調査・分析等	1.2 億円 ◇
EBPM をはじめとした統計改革を推進するための調査研究	0.6 億円 ◇
教育政策形成に関する実証研究	1.2 億円 ◇

【厚生労働省】

厚生労働省 EBPM 推進検討事業	0.2 億円 ◇◎
厚生労働省統計研修事業	0.5 億円 ◎

【農林水産省】

エビデンスを創出するための調査委託費	0.4 億円 ◇
--------------------	----------

多様なデータソースの活用による
データ収集・分析の推進及び統計情報発信の強化
データサイエンティスト育成事業

0.5 億円 ◇
0.3 億円 ◎

【国土交通省】

EBPM推進に係る調査研究等

0.1 億円 ◇ ◎
等

※1 当該要求額は、デジタル庁計上を含む

※2 地方公共団体への統計データ利活用推進事業の委託費

※3 高度利用型統計データの整備費

※4 その他、経済産業政策・第四次産業革命関係調査事業費（経済産業省）、独立行政法人経済産業研究所運営費交付金（経済産業省）の内数としてEBPM関連予算を要求

Ⅱ 機構要求

【警察庁】

犯罪情勢特別分析官（専門スタッフ職）（EBPM推進、官民データ活用推進のための体制整備）

【財務省】

データ活用企画官（データを活用した事務運営に向けた体制整備）

Ⅲ 定員要求

10人（振替、時限増員含む）

【消費者庁】

3人（消費者の意識・行動の変化等の把握の強化に伴う新規増1、企業活動と消費行動の変容に関する課題の研究の立案・実施等に必要な体制の整備2）

【総務省】

1人（統計分析審査支援のための体制整備）

【財務省】

3人（統計作成部署の機能強化のための体制整備）

【厚生労働省】

1人（外国人雇用情勢の分析の強化に伴う新規増）

【農林水産省】

2人（「活かすDB」の高度利用推進に伴う新規増1、振替増減1）

※ 予算及び機構・定員要求ともに統計リソース建議に関連する要求と重複しているものあり。